



# 亀有信用金庫の現況

令和3年4月1日～令和3年9月30日

2021年度上半期



夢づくり、街づくり。

亀有信用金庫

## ごあいさつ

かめしんでは、お取引先の皆様に財務内容をはじめ業務内容、地域密着型金融推進状況等について適時・適切にご案内させていただくために3月末の決算期に加え、半期毎の情報開示を行っております。

地域の皆様から信頼され、お役に立てるよう役職員全力で取り組んでまいりますので、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご一読いただければ幸甚でございます。



理事長  
矢澤 孝太郎

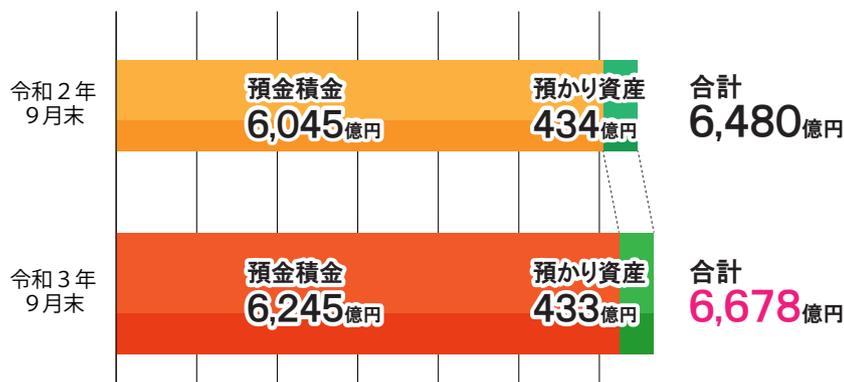
令和3年11月

## 預金積金・貸出金の状況

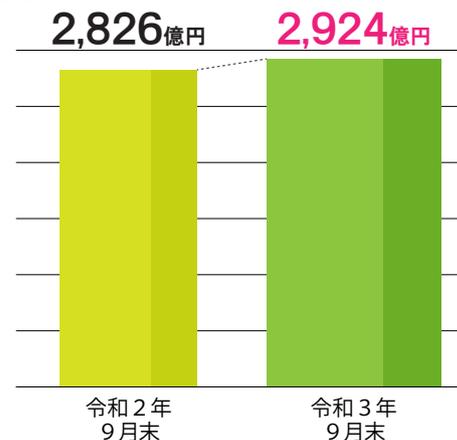
地域のお客様からのご信頼・ご支持をいただき、預金積金は6,245億円(前年同期比200億円増加)、預かり資産は433億円(同1億円減少)、貸出金は2,924億円(同97億円増加)となりました。

※預かり資産は、国債(額面)・投資信託(時価)・個人年金保険および終身保険(円貨建は収入保険料、外貨建は時価)の合計です。

### ■ 預金積金・預かり資産の状況



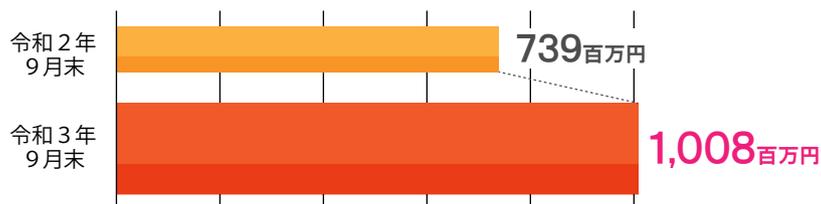
### ■ 貸出金の状況



## 損益の状況

令和3年9月期の収益については、引続き新型コロナウイルス感染症の影響拡大を受けた事業者向け貸出の増加や、預け金・有価証券の残高増加により資金運用収益が増加したことから、業務収益は4,023百万円(前年同期比186百万円増)となりました。費用については、経費等が減少したことから、業務費用は2,901百万円(同336百万円減)となりました。与信関連費用の減少等により、臨時収益は367百万円(同193百万円増)、臨時費用は48百万円(同151百万円減)となりました結果、業務純益は1,122百万円(同522百万円、同87.1%増)と大幅な増加となりました。その他の損益は右表のとおりです。

### ■ コア業務純益の状況



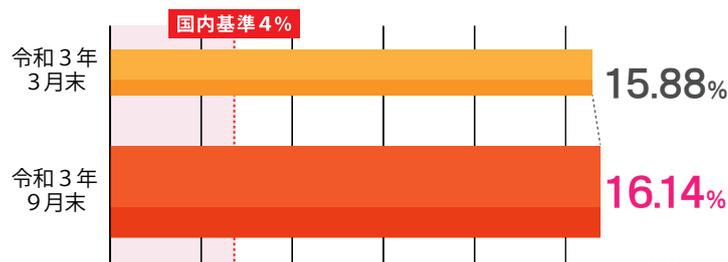
(単位：百万円)

	令和2年9月期	令和3年9月期
業務純益	599	1,122
実質業務純益	816	1,122
コア業務純益	739	1,008
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	739	1,008
経営利益	573	1,441
当期純利益	377	1,149

## 単体自己資本比率(国内基準)

令和3年9月末の自己資本比率は、令和3年3月末比で0.26ポイント増加して16.14%となりました。

引き続き国内基準の4%を大幅に上回り、健全性を維持しております。

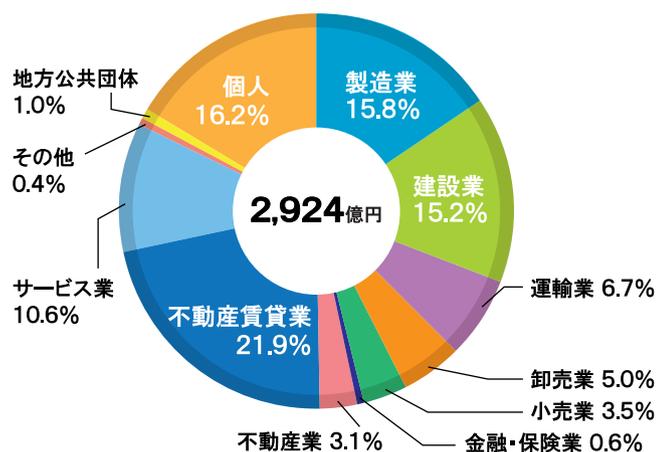


(単位：百万円)

		令和3年3月末	令和3年9月末
コア資本に係る基礎項目	普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	44,062	45,189
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,228	1,141
	土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	524	524
	<b>コア資本に係る基礎項目の額 (1)</b>	<b>45,815</b>	<b>46,856</b>
コア資本に係る調整項目	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	183	168
	前払年金費用の額	173	206
	<b>コア資本に係る調整項目の額 (2)</b>	<b>357</b>	<b>374</b>
<b>自己資本の額 (1) - (2) (3)</b>	<b>45,458</b>	<b>46,481</b>	
リスク・アセット等	信用リスク・アセットの額の合計額	273,492	275,192
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	12,728	12,728
	<b>リスク・アセット等の額の合計額 (4)</b>	<b>286,220</b>	<b>287,921</b>
<b>自己資本比率 (3) / (4)</b>	<b>15.88%</b>	<b>16.14%</b>	

## 貸出金の内訳

### 貸出金業種別構成比(令和3年9月末)



### 貸出金資金使途別構成比(令和3年9月末)



### 貸出金人格別残高



## 有価証券の時価情報

時価のある有価証券の評価損益は高利回り債券の償還に伴い、令和3年9月末で6,138百万円の益(プラス)と前年同月末(6,822百万円)から683百万円減少しています。

### 満期保有目的で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和2年9月末					令和3年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	4,481	4,658	176	176	—	4,482	4,654	172	172	—
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	4,481	4,658	176	176	—	4,482	4,654	172	172	—

### その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和2年9月末					令和3年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	876	945	69	99	30	1,372	1,704	331	360	28
債券	180,106	184,916	4,810	5,064	253	196,303	200,349	4,045	4,265	219
国債	33,806	35,303	1,497	1,533	36	38,012	39,353	1,341	1,344	3
地方債	50,285	51,605	1,320	1,320	0	56,288	57,260	971	1,034	63
社債	96,014	98,006	1,992	2,210	217	102,002	103,735	1,733	1,885	151
その他	20,440	22,207	1,766	1,766	—	25,840	27,429	1,588	1,597	8
合計	201,423	208,069	6,645	6,930	284	223,516	229,483	5,966	6,222	256

## 金融再生法上による開示債権

お取引先の経営相談・支援機能の強化及び不良債権の新規発生防止等の体制整備に取り組みました結果、金融再生法開示債権は令和3年3月末と比較し828百万円の減少となりました。

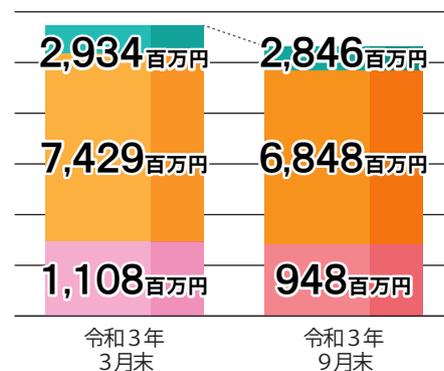
今後とも、お取引先に対する経営改善支援を通じた不良債権削減に注力し、貸出資産の一層の健全化を推進してまいります。

### 金融再生法開示債権額

(単位：百万円)

	令和3年3月期	令和3年9月期	増減額
正常債権	278,775	281,936	3,161
要管理債権A	1,108	948	▲159
危険債権B	7,429	6,848	▲580
破産更生債権等C	2,934	2,846	▲87
A～C計	11,472	10,644	▲828

### 金融再生法開示債権額



- 破産更生債権等
- 危険債権
- 要管理債権

(注) 令和3年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規制(以下「金融再生法」という)」第4条に規定する各債券の категорияにより区分しておりますが、集計方法について以下の点につき年度末に開示する計数とは異なります。令和3年9月末の金融再生法開示債権は令和3年3月末債務者区分残高を前提とし、令和3年3月末から令和3年9月末までに以下の事由が発生した債務者について、当金庫の定める自己査定関連規定に基づき、債務者区分の見直しを行っております。

- ① 延滞が発生または解消した債務者
- ② 財務内容が大幅に変化(好転または悪化)した債務者
- ③ 大幅な条件変更を行った債務者
- ④ 担保・保証に変更があった債務者
- ⑤ 倒産、不渡り等の客観的な事実があった債務者
- ⑥ 差押、仮差押があった債務者
- ⑦ その他急激な業況の変化があった債務者等

## 「地域密着型金融」の推進

当金庫では、「地域密着型金融」の推進を経営の重要課題と位置づけております。「地域経済への貢献」と「収益力の向上」を達成するために、中小企業への育成支援機能の強化や新規事業先開拓活動を積極的に推進し、令和3年度下期も引き続き内部管理体制の充実強化に努め、地域密着型金融の機能強化を図ってまいります。

### 「地域密着型金融」の主要計数実績

	中小企業融資開拓先数	中小企業融資比率	事業再生及びランクアップ先数
令和2年9月期	483先	81.0%	2先
令和3年9月期	193先	82.3%	4先

## 第14回 新現役交流会の開催

### 令和3年7月

緊急事態宣言の発令により延期が重なり、7月に共催信用金庫のお取引先に対し、WEBを活用した新現役交流会を開催しました。11月開催に向け現在準備中です。

◆参加企業数 21社



当金庫が関わった新現役交流会は、内閣官房から3年連続で「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され表彰されました。また、当金庫は、国の「先導的人材マッチング事業」における間接補助事業者に採択されています。

## ご当地おみやげ 取次プロジェクト

### 令和3年5月～9月(4回実施) 新庄信金・コザ信金

コロナウイルス感染症の感染拡大で旅行に行けない状況下、当金庫のお客様にお楽しみいただこうと、信用金庫ならではの広域連携により、地方の特産品のPRと経済活性化に繋がればという想いを含め取り組みを始めました。普段は味わえない美味しいご当地ならではの特産品を多くの皆様にお楽しみいただきました。



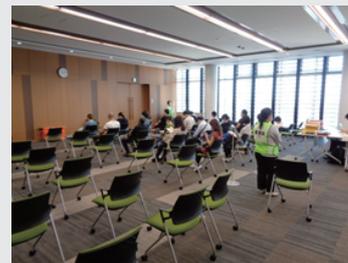
## 新型コロナワクチン職域接種

### 新型コロナワクチン職域接種

令和3年9月4日・11日、10月2日・9日

当金庫本店7階ホールにて、新型コロナワクチンの職域接種を行いました。

シグマバンクグループの職員及び親族、葛飾区から紹介を受けた区職員・保育士等の福祉関係業務従事者、12才から15才までの児童・生徒等を対象に、4日間で延べ1,948回の接種を行いました。ワクチン接種の予約が取りづらい時期であったこともあり、接種された方からは感謝のお言葉を多くいただきました。



(注)本資料に掲載している計数は、令和3年9月時点において簡便な方法による自己査定であること、監査法人の監査を受けていない計数であることをご承知おきください。



夢づくり、街づくり。

亀有信用金庫

東京都葛飾区亀有3-13-1 TEL.03-3603-0181(代)  
<http://www.shinkin.co.jp/kameari/>